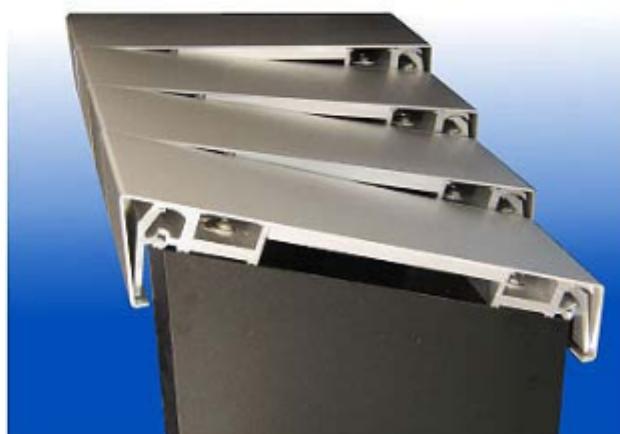


改修専用 笠木「アルウィトラ-ジャイロ」新発売

本ページに掲載されている情報は発表当時のものであり、
最新のものと価格・仕様が異なる、もしくは販売が終了している可能性があります。

[最新情報をご確認ください。](#)

[最新情報を見る](#)



3ピース可変式ホルダー採用により、施工性改善、コストダウンが可能になる
パラペット改修専用笠木「アルウィトラ-ジャイロ」の発売を開始しました。

パラペット笠木改修工事の現状

旧来パラペット部分には塗膜防水などが多く使われていました。
そうしたパラペットの天端の躯体は全てといっていい程、きつい勾配になっています。
パラペット改修の笠木工事には、このきつい勾配を適切な勾配に改修する事が必要です

今までの笠木

従来の笠木では、改修を行なう場合に以下のような問題を抱えていました。

① 施工性の問題

勾配を一定に調整する為のモルタルや金物での下地調整と、現場ごとに見付け高さの調整が必要となります。
また、カバーを取り付ける際に下地ホルダーを特注製作する必要がありますが、強度確保の為に、ビスの増し打ち等の作業が余分に発生し、施工時間の増加も負担となります。

② コストアップ

すべて現場対応の特注品だったことによるコスト負担増。



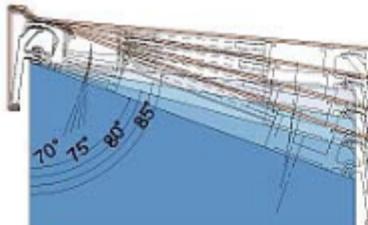
エービーシー商会が独自に開発した3ピース可変式ホルダーシステム機構によって、今までの問題を一気に解決しました。

● 可変式ホルダーを開発

この3ピース可変式ホルダーシステム（特許出願中）によって、70度から90度までの勾配に5度刻みで対応が可能になりました。（工場での加工になります）

● コストダウン

可変式ホルダーシステムによって、下地調整やホルダーの加工が不要になり、施工性の改善、強度確保、パラベット工事のトータルコストダウンが可能になりました。



※ 外見付、内見付寸法は角度により異なります

<仕様>

材質：アルミ押出成形材

表面仕上げ：シルバーアルマイト

対応可能勾配：70°～90°

対応可能笠木幅：200mm以上

材料設計価格：弊社担当までご相談ください。

[お問合せはこちら](#)

■掲載されております商品の表示価格は税抜き価格です。

■掲載されている情報は発表当時のものであり、最新のものと価格、品番、販売終了など情報が異なる可能性があります。ご了承ください。

[2003年度一覧へ戻る](#)